

# インフラ整備70年 講演会(第27回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

## 「大阪湾フェニックスプロジェクト」 ～近畿圏における廃棄物の広域処分～

### <講演者>

- |      |                      |
|------|----------------------|
| 石田省三 | 元運輸省港湾局環境整備課廃棄物対策室長  |
| 英保次郎 | 元兵庫県環境整備課課長補佐        |
| 吉村庄平 | 大阪湾広域臨海環境整備センター副理事長  |
| 樋口嘉章 | 元大阪湾広域臨海環境整備センター常務理事 |

左上：尼崎沖、左下：大阪沖、右上：神戸沖、右下：泉大津沖（令和2年12月10日撮影）

写真提供：大阪湾広域臨海環境整備センター

### <講演プログラム>

1. 広域廃棄物処分場構想からフェニックスセンター法制定までの経緯
2. 大阪湾フェニックスプロジェクトのこれまで
3. 循環型社会に適応した事業の推進
4. まとめ

2022年 **1月24日**（月） 講演会：15:00～17:00（入室開始予定：14:50～）

場所：ZOOMウェビナーによるライブ配信

定員：1,000名

\*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

1970年代、近畿圏の内陸部は高密度に土地利用が進み、最終処分場を内陸で確保することは、困難な状況であった。このような状況に対処するため、近畿圏の自治体、港湾管理者が共同して、大阪湾の埋立てにより、近畿圏から発生する廃棄物の最終処分を行うとともに、埋め立てた土地を利用して、港湾機能の整備を図ろうと、大阪湾フェニックスプロジェクトが進められてきている。

本講演では、大阪湾フェニックスプロジェクトの構想が作られた経緯、プロジェクトを進めるための法律の制定から、プロジェクトがいかに進められてきたか、阪神淡路大震災での災害廃棄物受入れ、将来への課題まで幅広く、プロジェクトに携わった方々から紹介する。

主催：（一社）建設コンサルタンツ協会

後援：（公社）土木学会

## 「大阪湾フェニックスプロジェクト」～近畿圏における廃棄物の広域処分～

### 《講演者略歴》

- 石田省三 運輸省港湾局環境整備課課長補佐・廃棄物対策室長として法律制定、大阪湾広域臨海環境整備センターの予算を担当
- 英保次郎 兵庫県環境整備課で初期からフェニックスプロジェクトを担当  
大阪湾広域臨海環境整備センター尼崎事務所で勤務
- 吉村庄平 現大阪湾広域臨海環境整備センター副理事長
- 樋口嘉章 大阪湾広域臨海環境整備センターでは神戸沖処分場の廃棄物の揚陸施設および大阪処分場の整備などを担当

### 会 費

【講演会】無料（どなたでも申し込みできます）

### 申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより「インフラ整備70年」バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.jcca.or.jp/infra70/20220124/>

### (注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- ZOOM入室URL（事前登録用）は講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- ご提供いただいた個人情報には本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いいたします。

問合せ先 E-mail : [infra70@jcca.or.jp](mailto:infra70@jcca.or.jp)

### 「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、（一社）建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、（一社）建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

\*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

### <次回講演会予定>

第28回講演会 2022年2月25日（金）15:00～17:00

「急峻な山岳に囲まれた町に輝きをもたらした道 一高知と愛媛を結ぶ地芳トンネル・大湧水との闘い」

講演者： 大内 雅博 高知工科大学 教授  
西田 壽起 （司会進行） 元国土交通省四国整備局長  
尾崎 美伸 鹿島建設（株）四国支店次長  
西川 陽子 高知県梶原町ハチキン会会長

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信